

埼玉県居住支援協議会セミナーで 講演させていただきました

2015年8月27日に開催された「埼玉県居住支援協議会セミナー」にて、ホームネット居住支援サービス事業部部長の高月が講演させていただきました。



講演のテーマは2014年に埼玉県住まい安心支援ネットワークから受託した「居住支援ニーズ調査・事例集作成業務委託」に基づいた「埼玉県内における住宅確保要配慮者の状況と入居支援サービスについて」です。住宅確保要配慮者は、「低所得者・高齢者・外国人」などが多く、入居前・入居中・退去時のサポートが必要です。その課題に対する弊社の取り組みとして、東京都で導入している『あんしん居住制度』を紹介させていただきました。

『あんしん居住制度』

<https://www.tokyo-machidukuri.or.jp/sumai/anshin.html> 運営主体：公益財団法人 東京都防災・建築まちづくりセンター

サービス内容は、①見守りサービス②葬儀の実施③残存家財の片づけです。

その他にも、電話の自動音声ガイダンスでご利用様様の安否を確認する『見まもっTEL』など弊社が提供しているサービスの紹介をさせていただきました。

『見まもっTEL』

<http://www.homenet-24.co.jp/service/house/tel.html>

ホームネットはグループ会社と連携し、住まいに関わる生活支援サービスを提供しています。今後も賃貸住宅における「あんしん」を全力でささえて参ります。